



こんにちは  
日本共産党

市会議員

# 西野さち子です

くらしの目線で市政を変える

## みなさんの願いまっすぐとどけ、オール与党と対決!!

### 9月定例会市会ドキュメント

9月26日  
本会議



**市民の願いつまった  
請願を不採択にした**

2つの請願の採決が行われ、条例案に対する修正案が採決されました。

請願の一つは「集団的自衛権行使容認の閣議決定の撤回を求める」請願です。日本共産党は「今回の「閣議決定」は、「論理的な追求」とは無縁のものであり、政府が過去の「閣議決定」で自ら厳しく戒めていた「便宜的、意図的」な解釈変更そのものであります。もともと「集団的自衛権行使は、憲法上許されない」とする政府見解は、ある日突然、政府が表明したというものでなく、半世紀を超える長きにわたる国会での議論の積み重ねをつうじて、定着・確定してきたものであります。それを、国民多数



京都市会本会議の様子（記事との関連はありません）

の批判に耳を傾けることもなく、国会でのまともな議論もおこなわず、与党だけの密室協議で、一片の閣議決定によって覆すというのは、憲法破壊の暴挙であり撤回すべきであります。」として、請願の不採択に対する反対討論をしました。

もう一つの請願「市立病院院内保育所の充実を求める」請願の不採択等に対する反対討論をしました。

しかし、他のすべての政党は一言も意見を述べずに2つの請願を不採択にしました。

### 積極的な提案で 議会論戦をリード 本党 日共産

また、「京都市いじめの防止等に関する条例に対する修正案」の提案説明をしました。

「いじめは教育を受ける権利の侵害だけではなく、こどもの安全に生きる権利及び学び成長する権利を脅かすものとして加え、子どもの権利の侵害を深くとらえ、その侵害から子どもの権利を守る義務が行政、学校、大人の側にあるという立場をはっきりさせることが、条例のあり方」として「子ども

はいじめをしてはいけません。親はいじめをする子どもを育ててはいけません。子どもは規範意識を持た



なくてはいけない」とする部分を削除し、子どもがいじめに至らない環境づくりを提案しました。

### 9月29日 代表質問

**暴走政治と対峙し  
市民生活まもる**

日本共産党は29日に代表質問をしました。

「集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回、原発再稼働に反対、敬老乗車証制度の改悪はやめよ、リニア中央新幹線の京都駅ルート誘致の中止を、国保料の引き下げ、介護保険「要支援」者への給付後退を招くな、消費税10%への引き上げ中止を、豪雨災害を教訓に、危険箇所

の総点検、万全の対策を」などについて質問しました。



### ぜひ議会傍聴においで下さい

10月2日から10月8日は局別質疑です。10月16日、17日は市長に直接質問する市長総括質疑です。ぜひ、傍聴にお越しください。